

## 8月10日（日）からの大雨による災害特集

# 記録的大雨により町内各所で被害発生

8月6日（水）から降りはじめの九州北部地方を襲った豪雨で、各地に大きな被害が発生。本町でも、降雨量が8月11日（月）午後1時までに382.5ミリを記録。河川のはん濫や土石流が発生し、町内各所の道路や橋梁が損壊し、建物の倒壊や浸水被害も発生しました。平成28年熊本大地震や豪雨被害を思い出させる大災害に見舞われました。

### 未曾有の豪雨で多くの被害

8月10日（日）から11日（月）にかけての豪雨は、前線に向かって暖かく湿った空気が流れ込んだ影響で、九州北部では大気の状態が非常に不安定となり県内各地で猛烈な雨が継続。本町では、降り始め（8月6日（水）午後5時）から11日（月）午前1時までの降水量が382.5ミリを記録し、同日午前2時5分に、気象庁が土砂災害警戒情報を発表したことに伴い、町内全域に「避難指示」情報を発令しました。

同日午前3時30分には、緑川中甲橋のはん濫危険水位を

超え、気象庁が「警戒レベル4」を発表。町内5か所に開設した避難所には、一時、最大29世帯60人が避難しました。

町では、同日午前5時に災害対策本部を設置。町消防団や関係機関、町職員などによる迅速かつ懸命な災害対応を行いました。町内では、各所で土砂災害や建物の床上・床下浸水の被害が発生。宮内、竜野地区では、道路への土砂流出や崩落などにより孤立状態となる地区もありました。

また、残念ながら2名の尊い命が奪われる人的災害にも見舞われ大災害となりました（8月20日時点）。



土砂が住宅を襲った県道三本松甲佐線美里町の町境

◀西原橋付近の県道三本松甲佐線

▼住宅前道路にまで泥水が侵入した緑川団地





▲中早川橋付近の右岸側の道路まで越水する竜野川

◀片側が崩落した県道稲生野甲佐線

## 被災からの流れ（8月10日（日）～13日（水））

### ●令和7年8月10日（日）

- ・午後4時 深夜大雨の恐れがあるため町内全域に高齢者等避難情報を発令
- ・午後5時 町内5か所に避難所を開設
- ・午後9時25分 大雨警報（浸水害）発表
- ・午後10時10分 大雨警報（土砂災害）、洪水警報発表

### ●同日（月）

- ・町内の被害状況に関する入電が入り始める
- ・午前2時5分 気象庁が土砂災害警戒情報を発表。
- ・午前2時30分 気象庁発表「警戒レベル3」時間雨量120ミ。中甲橋水位レベル2
- ・午前3時 町内全域に避難指示を発令
- ・午前3時30分 緑川中甲橋にて河川はん濫危険水位を超える
- ・午前4時40分 気象庁発表「警戒レベル4」時間雨量110ミ。中甲橋水位レベル5
- ・午前5時 第1回町災害対策本部会議、町災害対策本部を設置、町営バス

同日始発便から全線運休、同日の「可燃ごみ」の収集中止、町生涯学習センター図書室を臨時休館

### ●同日（火）

- ・午後0時20分 停電により甲佐地区断水
- ・午後6時30分 町内全域の避難指示を解除し、高齢者等避難情報に切り替え、避難所を5か所から2か所に縮小
- ・午後9時5分 甲佐地区断水復旧

- ・正午 孤立地域49世帯93人に物資配布
- ・午後4時 旧白旗グラウンドに災害ごみ仮置き場を設置
- ・午後5時30分 避難所を1か所に縮小
- ・午後7時30分 町内全域に発令していた高齢者等避難情報を解除、開設していたすべての避難所を閉鎖

### ●同日（水）

- ・町営バスの一部区間の始発便から運行再開
- ・午前9時 家屋等被害認定調査申請受付窓口開設
- ・午後3時 「災害救助法」適用発表

▼安津橋有安側から撮影した熊本甲佐総合運動公園



▲水没した国道443号線甲佐ランドリー前

▼道路が崩落した町道西小川島線



▶住宅敷地内まで浸水した吉田区区内

